

事務事業マネジメントシート(平成30年度実績と平成31年度計画)

令和元年 5月27日更新

事務事業名	体育施設維持管理運営事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連	<input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連
総合計画体系	政策	3	教育の健康		所属部	教育委員会事務局教育部	課長名 栗木 清智
	施策	11	生涯スポーツの推進		所属課	生涯学習課	担当者名 白濱 裕
	施策の柱	42	スポーツ施設(環境)の整備		所属班	スポーツ振興班	(内線) 1509
予算科目	会計一般	款 10	項 6	目 2	事業連番 10851	根拠法令	スポーツ基本法
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 30年度で終了 <input type="checkbox"/> 30年度から開始				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)	

★事務事業の概要(PLAN)

【事業の内容】	市が管理している体育館やグラウンド等のスポーツ施設を、安全で快適に利用してもらえるように管理運営する事業である。 内容は、使用申請に基づく予約の受付と使用料の受理、除草剤等消耗品の購入、電気代や水道代、管理委託料の支払い、施設の修繕や大規模な改修工事を実施している。
【業務の流れ】	市内スポーツ施設に係る清掃委託、管理委託、自家用電気工作物保守委託、学校開放管理委託、修繕業務及び改修工事に係る設計書作成・契約事務・監理・支払事務、消耗品購入支払事務及び運搬補充、光熱水費、燃料及び電話代支払事務、工事関係事務、施設貸出予約受付・収納事務、大会利用打合せ事務。
【主な予算費目】	消耗品費、光熱水費、修繕費、施設修繕費、燃料費、印刷製本費、役務費、委託料、使用料及び賃借料、工事請負費、備品購入費、負担金補助金及び交付金
【意見や要望】	総合運動公園多目的グラウンドおよび中央運動公園グラウンドにバックネット裏に倉庫を設置してほしい。グラウンドの照明で切れているランプがあり、明るくしてほしい。

1 現状把握の部(DO, PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分
① 手段(主な活動) 30年度実績(30年度に行った主な活動)(DO)	市内スポーツ施設の各施設の管理業務を中心に行った。工事請負費では、西台志体育館屋根シール打替工事を行った。	31年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN) 上生グラウンド休憩所建築工事、福原グラウンド調整池工事、総合体育館ワックス掛け
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 件 ア: 委託契約件数 イ: 修繕件数	予算の主な増減の理由 グラウンド整備等に伴う工事費の増及び総合体育館ワックス掛けに伴う増
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等 上記「【事業の内容】」に記載されている施設	(単位) 箇所 ア: スポーツ施設数	② 対象指標(対象の大きさを表す指標)
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 常に気持ちよく安全に利用できる状態を保つ。	(単位) 件 ア: 維持管理に関する苦情件数	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標)
*③成果指標設定の理由と31年度目標値設定の根拠 ・「意図」が達成されているかどうかは利用者が判断することであり、そのひとつのものさしとして苦情件数を設定した。		総トータルコスト 全体計画 ~ 年度 0

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	28年度 実績(決算)	29年度 実績(決算)	30年度 目標(当初予算)	30年度 実績(決算)	31年度 目標(当初予算)	2年度 予定	3年度 見込	4年度 見込
① 活動指標	ア 件	15	12	15	15	15	15	15	15	15
	イ 件	40	30	18	27	18	18	20	20	
② 対象指標	ア 箇所	17	17	17	17	17	17	17	17	
	イ 箇所									
③ 成果指標	ア 件	11	5	3	3	3	3	3	3	
	イ 件									
投資 入 費 量	財源内訳	国庫支出金	千円							
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円		59,000					
		その他	千円	14,962	39,338	11,932	15,098	12,848	16,600	16,600
		繰入金	千円							
	(A) 事業費計	一般財源	千円	25,153	22,713	22,660	15,999	27,870	25,000	40,400
		(A)のうち指定経費	千円	40,115	121,051	34,592	31,097	40,718	41,600	57,000
		(A)のうち時間外、特勤	千円	10	10	10	8	10	0	0
	人件費	正規職員従事人数	人	5	4	5	4	5	5	5
		延べ業務時間	時間	3,272	1,864	3,500	1,910	3,500	3,500	3,500
(B)人件費計		千円	0	7,373	13,944	7,529	13,944	13,944	13,944	
トータルコスト(A)+(B)		千円	40,115	128,424	48,536	38,626	54,662	55,544	70,944	

事務事業名	体育施設維持管理運営事業	所属部	教育委員会事務局教育部	所属課	生涯学習課
-------	--------------	-----	-------------	-----	-------

2 評価の部 (CHECK)

*原則は30年度の事後評価、ただし複数年度事業は30年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①30年度目標達成度評価	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】 利用者が気持ちよく使えるように修繕等を行った。大会等の利用回数も増加し、ヴォルターズの公式戦と大相撲合志場所の開催等大きな行事があった。
	②31年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 「体育施設維持管理運営事業」において、スポーツ施設の改修工事等を行うことにより、利用者からの苦情は少なくなる。
有効性評価	③成果の向上余地	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 ハード面での苦情は施設改修実施で減少する見込みであるが、利用者のマナーに関する苦情もあるため、今後はその啓発を図り苦情数減を目指す。
	④類似事業との統廃合・連携の可能性	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 市の施設なので、市で維持管理するのが妥当である。運動公園等、都市計画課管理の公園と隣接しているグラウンドもあり、連携して管理を行い成果を向上させたい。
効率性評価	⑤事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 施設の老朽化に伴う修繕費が増加しており、公共施設等総合管理計画で管理施設の必要性を精査する。
	⑥人件費 (延べ業務時間) の削減余地	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 指定管理の検証が必要であるが、現時点で委託できる業務についてはすべて委託している。
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 誰でも利用できる施設として公平である。市外者への使用料は体育館3倍、グラウンド2倍で負担してもらっている。
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 シルバー人材センターに委託している業務を地域・団体に移行することも可能であるが、対価報酬を伴わないボランティアとして業務を引き受けてもらうことは難しい。

3 評価結果の総括 (CHECK)

円滑な受付業務と適切な管理運営を行うことによって、安全で快適なスポーツ施設を提供できると考える。修繕や改修工事は計画的に進めていく必要がある。老朽化に伴う管理費は毎年増加している。

4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

<p>(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/>廃止 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>目的再設定 <input type="checkbox"/>事業統廃合・連携 <input checked="" type="checkbox"/>事業のやり方改善 (有効性改善)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (公平性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)</p> <p>施設の適切な維持管理に努め、利用者の利用マナーについて啓発を行い、円滑な施設運営を行う。</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		○																			
	低下																					
<p>(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策</p>																						